

単位数	2	学科（型） 学年	工業科選択 3年	教科書 副教材等	Revised Amity English Logic and Expression I （開隆堂） VITAL 1700 英単語・熟語 （文英堂）
学習目標		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを英語で的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。			
学期	学習内容			学習のねらい	
1	Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3 Lesson 4 Lesson 5 Lesson 6			○好きなことやものについて発表する。 ○過去の出来事について発表する。 ○今していることや過去のある時点にしていたことについて対話する。 ○時間がたつと変化するものや今後の予定などについて発表する。 ○将来の自分に手紙を書く。 ○守らなければならないルールについて発表する。	
2	Lesson 7 Lesson 8 Lesson 9 Lesson 10 Lesson 11 Lesson 12 Lesson 13			○過去に予定したこととその結果、これまでに経験したことについて発表する。 ○これまで継続してきたことやその様子を伝える手紙を書く。 ○好きな本や作品について発表する。 ○友だちや家族について発表する。 ○訪れたい国について、日本と比較した場合の特徴について対話する。 ○好きなことについて理由と合わせて発表する。 ○将来の自分にとって必要なことについて、理由と合わせて発表する。	
3	Lesson 14			○最近訪れた場所とその目的について対話する。	
評価の観点		内 容			
知識・技能		・ 基本的な文法や語彙を理解し、基礎的な知識を身に付けることができる。 ・ 教科書で扱われている題材の主題や異文化の背景を理解できる。			
思考・判断・表現		・ 教科書の内容を簡潔にまとめて話すことができる。 ・ 教科書の内容に関連して、自分の意見を簡潔に話す/書くことができる。			
主体的に学習に取り組む 態度		・ 授業を通してコミュニケーションへの関心を持ち、積極的に真面目な態度で授業に参加 することができる。			
評価 方法 各 法	学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の三つの評価の観点で評価します。具体的には、おもに「出席の状況」、「授業中の態度や取り組む姿勢」、「提出物（ノート・プリント）」、「小テスト」、「定期考査」により評価します。また、学年の成績は上記の観点から評価した各学期の成績の相加平均とし、5段階でも評価します。				
学 習 に 対 す る ア ド バ イ ス と 留 意 事 項					
○ 授業の50分間を大切に、真剣かつ能動的に取り組むことが大切です。 ○ 授業をより効果的に受けることができるように、家庭での学習（宿題・予習）をしましょう。 ○ 英語を話せるようになるためには、声に出して読みましょう。授業中の音読練習にも意欲的に取り組んでください。 ○ 定期考査は授業の内容から出題します。また、対策プリントが配布された場合は各自でしっかり復習してください。 ○ 宿題や課題は必ずやり遂げましょう。また、提出物は丁寧に書き、必ず提出期限を守り提出しましょう。 ○ 英単語・熟語を覚えることが何よりも大切です。小テストが実施される場合はしっかり準備をして臨みましょう。					